

資生堂が「Global Summit of Women」をトップスポンサーとして協賛

資生堂は、日本初開催となる「Global Summit of Women」をトップスポンサーとして協賛します。中長期戦略「VISION 2020」の実現に向け、ダイバーシティや女性活躍推進を重視した経営に注力するとともに、女性の活躍を推進するさまざまな取り組みをグローバルに進め、女性が輝く社会の実現を目指しています。

2017 年「Global Summit of Women」東京大会について

「Global Summit of Women」は別名 女性版ダボス会議とも言われ、1990 年以来毎年、世界約 80 ケ国から 1000 名以上の、民間、政官、NPO など領域を超えた女性リーダー達が参加して、世界の各都市で開催されています。女性の経済的自立やビジネス参加、政治参加への戦略など、国を超えた女性たちが、課題を共有しつつ解決に向けた議論を展開し、交流を深めています。

初めての日本開催となる 2017 年東京大会は「Beyond Womenomics : Accelerating Access (ウーマノミクスを越えて: アクセシビリティを加速させる)」をテーマに 3 日間にわたって議論を繰り広げます。世界 95 カ国から約 1400 人の参加が予定されており過去最大規模となる予定です。初日の晩餐会は迎賓館で開催されます。

- 「Global Summit of Women」公式サイト:

<https://globewomen.org/globalsummit/>

- 2017 年「Global Summit of Women」東京大会概要:

日時: 2017年5月11日(木)~5月13日(土)

場所: グランドプリンスホテル新高輪

当社はトップスポンサーとして、以下を実施する予定です

- 5 月 12 日 10:00 - 11:00 Male CEO Forum 登壇 (代表取締役 執行役員社長 兼 CEO 魚谷雅彦)
- 5 月 13 日 14:45 - 16:00 Reaching Women Effectively as a Market 登壇
(Barbara Calcagni, President, NARS Cosmetics Inc.)
- 5 月 10 日 9:00 東京証券取引所オープニング登壇(Katharina Hoehne、永井美保子)
- SHISEIDO ブランドブースにて商品体験サービスの実施 他

資生堂グループでの女性活躍推進の主な取り組み

当社では、様々な女性活躍推進に向けた取り組みを日本国内、グローバルにて実施しています。

- 2003 年より首都圏で子育てをする社員を支援するための取り組みの一環として「カンガルーム汐留」を運営
- 2007 年より、今後指導的役割を果たし、次世代の研究の視野を広げる女性研究者を支援するための「資生堂女性研究者サイエンスグラント」の受賞者を毎年 10 名選出
- 2010 年 女性のエンパワメント原則 WEPs(※)に署名し、2013 年には「第 1 回 WEPs リーダーシップ大賞」にて日本企業として唯一優秀賞を受賞
※ WEPs (Women's Empowerment Principles)は、企業がジェンダー平等と女性のエンパワメントを経営の核に位置付けて自主的に取り組むことで、企業活動の活力と成長の促進を目指し、女性の経済的エンパワメントを推進する国際的な原則
- 2011 年よりバングラデシュで、スキンケア製品を切り口とした農村女性の社会的地位の向上や生活習慣を改善する活動を実施し、社会貢献と事業の両立が期待できるビジネスモデルとして、国連開発計画(UNDP)が主導する「ビジネス行動要請(BCtA: Business Call to Action)」にアジアの化粧品会社として初めて承認
- 2014 年 内閣府主催の「女性が輝く先進企業表彰」で首位
- 2016 年より 3 年連続で、日経ウーマンの「女性が活躍する会社ベスト 100」に選出
- 2017 年 2 月 資生堂と JP ホールディングス合併で事業所内保育所の運営受託を柱とした会社を設立
- 2017 年 4 月 日本企業として初めて UN Women(ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国連機関)と契約を締結し、ジェンダー平等を推進するリーダーとしての活動を開始